

## 感染症を対象とした企業の事業継続計画の現状

愛媛大学 学生会員 ○吉田一貴

愛媛大学 フェロー 森伸一郎

### 1. はじめに

2019年11月に新型コロナウイルス感染症が発生した。この感染症により世界各国で感染者(約240万人)、感染による死亡者(約16万人)が現在(2020年4月22日現在)も増え続けている。以前にも世界各国では、インフルエンザやエイズやマラリアなど多くの感染症が発生している。そのような事態に陥った時に企業などは果たして対策を取っているのかが気になった。そのため、私は、企業によつての事業継続計画の有無を調べることにした。加えて、危機管理計画の有無、感染症に関する取扱いの有無、新型コロナウイルスに関する記事の有無についても調べる。

### 2. 調査対象および調査方法

調査対象は、大企業に限定し、まずは、約25社調べることとした。調査方法は、インターネット(検索エンジンはGoogle)を用いる方法を取った。調べ方は、Googleサイトの検索欄に「〇〇会社 事業継続計画」や「〇〇会社 危機管理 感染症」と検索をかける。そして、それぞれの計画や記事の有無を○か×で書き、備考欄には主に内容を書くことにした。

### 3. 調査内容

今回は、ページ数の関係により、備考とURLを除いた表1を記載することにする。調べた結果、26企業のうち、17企業が事業継続計画が存在した。事業継続計画が存在する企業の17企業のうち、16企業が公開していることが分かった。ちなみに中部電力のみが非公開であった。しかし、事業継続計画の感染症対策の有無となると、事業継続計画が存在する17企業のうち、5企業のみが存在した。加えて、危機管理計画の有無、感染症に関する取扱いの有無、新型コロナウイルスに関する記事の有無も無いところの方が多かった。

ここからは、具体的な内容を挙げていく。ニチイ学館は、ニチイ学館のホームページ上に安全衛生について掲載されているが具体的なものは無かった。東海旅客鉄道は、事業継続計画には地震災害時の対応案が記載されていた。中部電力は、大規模災害発生時における事業継続への取り組みや福島事故を踏まえた初動対応など主に原子力災害のリスク対応と課題、電磁連会長の交代と事業継続計画に基づいた「新型コロナウイルスの感染拡大防止に向けた対応」などが書かれていた。川崎重工業は、2009年の新型インフルエンザや東日本大震災を受けて事業継続計画の見直しを実施した。セコムは、災害や問題等の発生時にセコムから個人や企業への対応の仕方を記載している。大和ハ

表1. 各企業における感染症対策について

| No. | 企業名      | 事業継続計画 |       |          | 危機管理計画の有無 | 感染症に関する取扱いの有無 | 新型コロナウイルスに関する記事の有無 |
|-----|----------|--------|-------|----------|-----------|---------------|--------------------|
|     |          | 有無     | 公開の有無 | 感染症対策の有無 |           |               |                    |
| 1   | ニチイ学館    | ×      | ×     | ×        | ×         | ×             | ×                  |
| 2   | 東海旅客鉄道   | ○      | ○     | ×        | ×         | ×             | ○                  |
| 3   | 中部電力     | ○      | ×     | ×        | ○         | ×             | ○                  |
| 4   | 川崎重工業    | ×      | ×     | ×        | ○         | ○             | ×                  |
| 5   | セコム      | ×      | ×     | ×        | ×         | ○             | ○                  |
| 6   | 大和ハウス工業  | ×      | ×     | ×        | ×         | ×             | ×                  |
| 7   | トヨタ自動車   | ○      | ○     | ×        | ×         | ×             | ×                  |
| 8   | パナソニック   | ×      | ×     | ×        | ○         | ×             | ×                  |
| 9   | 東日本旅客鉄道  | ○      | ○     | ×        | ×         | ○             | ×                  |
| 10  | DENSO    | ○      | ○     | ○        | ×         | ×             | ×                  |
| 11  | 日立製作所    | ×      | ×     | ×        | ○         | ×             | ×                  |
| 12  | 三菱電機     | ○      | ○     | ○        | ×         | ×             | ×                  |
| 13  | 富士通      | ○      | ○     | ×        | ×         | ×             | ×                  |
| 14  | 日本通運     | ○      | ○     | ○        | ○         | ○             | ×                  |
| 15  | キヤノン     | ○      | ○     | ×        | ×         | ×             | ○                  |
| 16  | 西日本旅客鉄道  | ○      | ○     | ×        | ○         | ○             | ×                  |
| 17  | 豊田自動織機   | ○      | ○     | ×        | ×         | ×             | ×                  |
| 18  | プリチストン   | ○      | ○     | ○        | ×         | ×             | ×                  |
| 19  | 三菱自動車    | ×      | ×     | ×        | ×         | ×             | ×                  |
| 20  | シャープ     | ○      | ○     | ×        | ×         | ×             | ○                  |
| 21  | ゆうちょ銀行   | ○      | ○     | ×        | ×         | ×             | ○                  |
| 22  | ツクイ      | ○      | ○     | ×        | ×         | ×             | ×                  |
| 23  | 東北電力     | ×      | ×     | ×        | ×         | ○             | ×                  |
| 24  | 日野自動車    | ×      | ×     | ×        | ×         | ×             | ○                  |
| 25  | セイコーエプソン | ○      | ○     | ×        | ×         | ×             | ○                  |
| 26  | 日本航空     | ○      | ○     | ○        | ×         | ×             | ○                  |
|     | 有(○)の数   | 17     | 16    | 5        | 6         | 6             | 9                  |
|     | 無(×)の数   | 9      | 10    | 21       | 20        | 20            | 17                 |

ウス工業は、内閣府から平成 29 年度企業の事業継続計画についてまとめたものを掲載している。トヨタ自動車は、事業継続マネジメントがあるが非公開であった。パナソニックは、ホームページ上に将来見通しに関する注意事項が書かれていた。東日本旅客鉄道は、防災業務計画、新型インフルエンザ等対策業務計画が書かれていた。DENSO は、ホームページ上に事業継続計画から抜粋の表記はあるが詳細は見当たらなかった。日立製作所は、グループの連結子会社には事業継続計画が存在した。しかし、事業継続計画の詳細は無かった。三菱電機は、人の安全確認、社会機能の維持に関わる事業の継続、自社の経済的被害の極小化を目的とした取組を推進している。富士通は、事業継続計画策定手法の計画から運用までを Fujitsu BCMM として標準化している。日本通運は、非常事態に対して、従業員や家族の安全を最優先にし、社会的責任を果たせるように可能な限りの事業の継続に努めると述べている。また、インフルエンザ等に対する事業計画も書かれていた。キャノンは、社会インフラのリソースが途絶することを前提とし、サービス提供業務をできる限り早期に復旧する計画を策定している。また、人的リソースの制限を想定し、従業員や家族の生命、安全の確保を前提に社会機能維持に関わるサービス提供業務を継続する計画も策定している。加えて、新型コロナウイルス感染症についての対応もしている。<sup>1)</sup>具体的には、感染者の発生やそれに対しての業務への影響について書かれている。西日本旅客鉄道は、社員およびその家族の安全の確認、情報の収集と連絡、電力の確保、交通輸送対策、駅構内などの秩序維持をしている。豊田自動織機は、減災の取組みについても記載していた。ブリヂストンは、地震対策やインフルエンザ等の感染症対策が書かれていた。三菱自動車は、特に何も書かれていなかった。シャープは、厚生労働省の新型コロナウイルス感染症ホームページへの URL を記載し、注意を呼びかけしているだけであった。ゆうちょ銀行は、災害を想定した事業継続計画が書かれていた。ツクイは、特に何も書かれていなかった。東北電力は、インフルエンザ等の感染症対策が書かれていた。日野自動車とセイコーエプソンと日本航空は、新型コロナウイルス感染症の対策が書かれていた。

#### 4. まとめ

- 1) 企業によって、感染症を対象とした事業継続計画の現状は、対応の程度に差があるということが調査結果から割った。
- 2) 新型コロナウイルスがこれだけ世界で問題になっていても、そのことについての対応の記事が掲載されている企業は約 3 分の 1 のみであった。

#### 参考文献

- 1) 新型コロナウイルス感染症への対応について(お知らせ一覧) <https://canon.jp/newsrelease/info/>